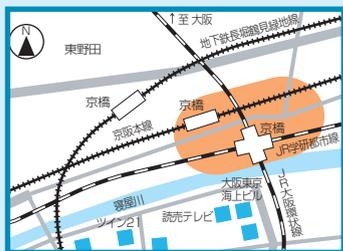


まちを歩く

人権の
かおりを求めて

第3回

大阪市都島区東野田町 京橋

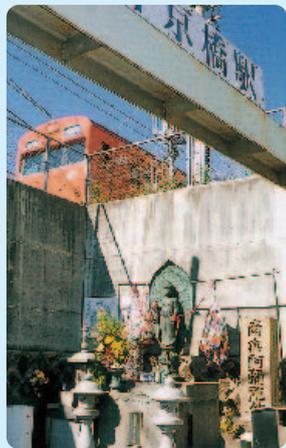


京橋は朝の通勤、通学のにぎわいととも夜にの街というイメージが強い。夕暮れになると、飲食店の華やかなネオンに次々とあかりがとまり、人々がそぞろ歩く。駅前広場では、ストリートミュージシャンやストリートパフォーマーの歌や技に人だかりができています。

そんな喧騒とは裏腹に、JR京橋駅南改札口すぐそばに「南無阿彌陀仏」を刻んだ石塔が建っている。1945年8月14日。終戦の前日、数多くの人々がアメリカ軍の爆撃を受け、駅構内で亡くなった。大阪最後の空襲…。石塔はその犠牲者を弔う。

暑い朝だった。抜けるような青空から米軍の爆撃機B29が爆弾を投下し始めていた。大勢の乗客たちがあわてて現在のJR大阪環状線高架の真下にあるホームに逃げ込んだ。しかし、1トン爆弾が高架の真上に落ちて炸裂。一瞬のうちに多くの命が犠牲となった。

「戦争は最大の人権侵害」と言われる。しかし、いまだに世界中で戦火が絶えず、国内でも戦争体験が風化しつつある。石塔は何も語らないが、静かに平和へのメッセージを送っている…。



Q&A

人権相談

人権相談に関する
質問と回答をご紹介します。

Q 結婚10年の主婦です。夫は自分が気に入らないと、すぐ暴力をふるいます。そのため、緊張感や不眠等精神的にもつらい状態が続き、精神科で「うつ病」と診断されました。最近では何もやる気になれません。離婚もしたいのですが、どこに相談すればよいのでしょうか。

A 夫からの暴力は、ドメスティック・バイオレンス（＝DV）という人権侵害です。DVの問題は、府の女性相談センターや女性総合センター（ドーンセンター）に相談されてはいかがでしょうか。離婚については、民法に裁判上の離婚規定があり、協議離婚、調停離婚、審判離婚、判決離婚があります。2人の話し合いで協議離婚が整わない場合は、調停を家庭裁判所に申し立てます。調停できない場合には、裁判を起すことができますので、弁護士に相談してみてください。また、こころの問題は、府のこころの健康総合センターに相談されてはいかがでしょうか。有料ですが、民間のカウンセリングを受けて心のケアをされることもお勧めします。

- ・大阪府女性相談センター 東大阪市永和1-7-4 TEL 06-6725-8511
- ・大阪府立女性総合センター（ドーンセンター） 大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500 <http://www.dawncenter.or.jp/>
- ・大阪府こころの健康総合センター 大阪市住吉区万代東3-1-46 TEL 06-6691-2811 <http://www.iph.pref.osaka.jp/kokoro>

(財)大阪府人権協会 人権相談窓口
月曜～金曜 10:00～17:00 TEL:06-6562-4040

手

泉南市 小学五年生(当時)
みき さおり
三木 さおり

家に帰ると、母はねていた
横になって大きな口を開けてねていた

母はレストランで働いている
この日は三時に仕事が終わった

母は右手をのぼしてねていた
手の平にしわ

長いしわ 短いしわがくっきり
さわってみた
ざらざらしていた
あたたかかった

母がね返りをうった
手にさわっているのを見られるのが
はずかしくて
そうっととなりの部屋へにげた

2002年度人権啓発詩・読書感想文募集事業(大阪府・大阪府教育委員会など)の入選作品より

そうぞう

12

2003.12*No.7

編集後記

- …「人権相談」の企画特集。取材させていただいた堀河昌子さん、富田めぐみさん、中村慶子さん。相談者の悩みに寄り添いながら、一緒に考え、さらには新たな課題を「見つける」…、そんな姿を目の当たりにして、「安心して相談できる」人権相談の必要性を改めて認識しました。
- …本誌6号(9月発行)、「身体障害者補助犬法」についての企画特集。10月1日からの完全施行というタイミングもあって、「『補助犬法』の内容がよく理解できた」「『補助犬』との接し方がわかった」…など、多くの反響が寄せられました。「障害者の自立と社会参加に少しでも役立つことができたかな」と思っています。

2003(平成15)年12月発行

発行/大阪府企画調整部人権室 人権教育・啓発グループ

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 TEL06-6941-0351 FAX.06-6944-6616 <http://www.pref.osaka.jp/jinken/>

編集/財団法人大阪府人権協会 人権啓発部

〒556-0028 大阪市浪速区久保吉1-6-12 TEL06-6568-2983 FAX.06-6568-2985 <http://www.jinken-osaka.jp>

この情報誌は20,000部作成し、1部あたりの単価は48円です。

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています